



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

名目は防災だけど、本音は…

新たな貯込み金は問題あり

第4回定例会に提出された災害復旧基金条例、災害復旧特別会計条例の2つの条例はどちらも災害時における救助、復旧、復興のためとして、基金条例は15億円を積み新たな基金を創設するもの、特別会計条例は一般会計とは別に特別会計を設置するものです。

ずさんな防災対策

区の説明では円滑に災害からの復興などを行うためとしています。しかし、この間の大災害で住宅の倒壊や避難所運営などの問題になったのは発災後の円

滑なお金の流れではありません。

最大の被害原因は住宅の耐震性や避難所の人手不足です。

ムダに貯まる基金

お金を使わず貯め込む姿勢も重大です。平成27年度の余ったお金を原資に新基金をつくります。

災害が発生した後の応急対策よりも、早急に住宅の耐震化などの予防策の充実にこそ余ったお金は使うべきです。

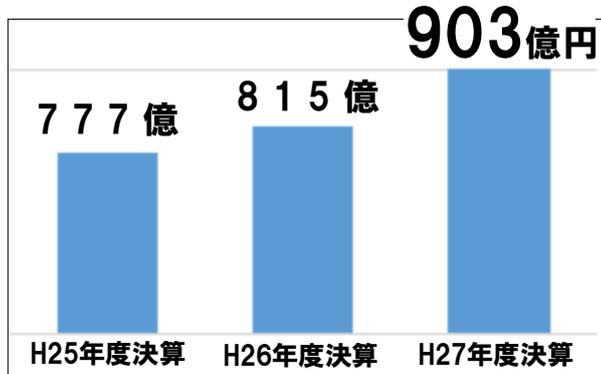
ビルに使われる？

さらには区長の考え一つで復興の名を借り

て超高層ビル開発が次々と行われる危険があります。

阪神淡路大震災でも長田区で開発が進み、元の住民は居続けることができませんでした。

余ったお金は超高層ビル開発でなく区民の暮らし・福祉充実に使わせましょう。



のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、31歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

▶12月17日、品川道路連絡会が26号線みずほ銀行前などで宣伝を行いました。私と飯沼区議が参加し訴えました。防災を口実に進められるまち壊しの29号線道路をやめさせ、住宅の耐震化など予防策を進めさせましょう。



暮らし・福祉充実へお金の使い方を変換させよう



▶12月18日、東京土建品川支部がもちつき大会を開催。私もつかせて頂きました。地域の方も参加し、おいしそうにお餅を食べていました。



▲12月18日、第7回目の羽田新ルート計画に反対するアピールパレードが行われ約80名が元気よくコールしました。さらに地域で世論を広げましょう。

日本共産党新春演説会

1月7日(土)午後2時～
スクエア荏原

小池晃参院議員・党書記局長、白石たみお都議、香西かつ介氏がお話しします。誰でも参加できます。



▲12月19日、白石たみお都議とともに戸越公園駅で豊洲問題やオスプレイの危険性など朝の宣伝を行いました。

日本共産党



無料法律相談やっています



1月10日(火)午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士とお話を伺います。

できるだけ事前にご連絡ください。Tel 3786-6674